情 報 公 開 文 書

研究の名称	多価不飽和脂肪酸摂取量と、児への不適切養育行動、愛着不全、親しいパートナーへの暴力の関係（エコチル調査）
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	学術研究部医学系・公衆衛生学講座 稲寺 秀邦
研究の概要	<p>【研究対象者】 エコチル調査参加に同意された方（母親と父親）とお子さま 100,304 組</p> <p>【研究の目的・意義】 近年、児童虐待やパートナーへの暴力など家庭内で起こる暴力に社会的関心が集まっています。本研究では、攻撃行動の抑制に効果があることで知られる多価不飽和脂肪酸の一種、オメガ 3 系脂肪酸（魚油に含まれる DHA や EPA など）に注目し、(1) 母親の多価不飽和脂肪酸摂取（魚食）量と児への不適切養育行動および愛着不全の関連、(2) 父親の多価不飽和脂肪酸摂取（魚食）量と母親に対する身体・心理的暴力の関連、について調査します。これにより、家族の QOL（生活の質）維持・向上に役立てることを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 出産前からお子さんが 3 歳になるまでにご回答いただいた質問票の回答に基づき解析を行います。本研究のための新たな情報収集は行いません。</p> <p>【研究期間】 研究期間：倫理審査承認日～2023 年 3 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 利用する情報からは、お名前、住所など、参加者さんを直接同定できる個人情報とは削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も参加者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	カルテ転記票および質問票より得られた、児に対する不適切な養育行動（たたく、揺さぶる、家に置き去りにする、泣いていても無視する、など）、赤ちゃんに対する気持ち尺度、父親から受ける身体的（叩く、殴る、など）および心理的（侮辱する、ののしる、など）暴力、周産期うつ症状（EPDS および K6 質問票）、栄養摂取（総カロリー、魚介類、オメガ 3 系および 6 系脂肪酸摂取量など）、血中コレステロールおよびその他の脂質値、教育歴、婚姻状況、世帯収入、ペットの飼育状況、年齢、喫煙および飲酒状況、出産歴、妊娠合併症の有無、既往歴、身長体重、運動習慣、望まない妊娠、妊娠合併症、服薬歴、妊娠期間、分娩時の異常、新生児の体格、新生児の身体異常など
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>TEL:076-434-7275 FAX:076-434-5023 E-MAIL inadera@med.u-toyama.ac.jp 富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授</p>